広域市町村圏の計画書がまとまる

富岡市を中心とした妙義町、下仁田町、南牧村、甘楽町の一市三町一村により「広域市町村圏組合」をつくり中心となる都市を軸としてその都市と特別関係の深い町村が一体となって住民の生活圏、経済圏をつくり、広域的な立場から調和のある発展と住民の福祉を増進させようという「広域市町村圏計画」がまとまり、今後この計画書に基づいて、諸事業が推進されることになりました。

十年間を計画期間に

計画案によりますと、基本構想基本計画、実施計画により構成されております。

①　基本構想は、本圏域の振興発展の将来図およびこれを達成するために必要な施策の大綱を示したものです。

②　基本計画は、基本構想に基づき広域ネットワーク（道路網）および広域事務処理システムを定めるとともに、これを形成するため必要な根幹事業を定めたものです。

③　実施計画は、基本計画に基づき実施する根幹事業の年次別計画であり、常に情勢の変化に対応しつつ、毎年度向う三か年を期間とするローリング方式（前年度計画を改訂しながら後年度を順次繰り入れていく方法）により策定されます。

④　基本計画の期間は、昭和四十七年度から昭和五十六年度までを計画の期間としています。

当町の果たす役割りは……

当町の果たすべき役割りとしては、次のようにのべております。

「多くの緑と澄んだ青空にめぐまれた自然を生かし、静かな住み良い生活環境を誇るベットタウン化を進め、町内はもとより圏域内商工業に労働力を提供する勤労者の町とし、さらに畜産と果樹園芸作物による近代農業の振興をはかりながら、公害のない工業を育成し、調和のとれた職住兼備の町として開発を進め、清浄な水と自然の景勝に恵まれた南部山間地に自然休養村を設置し、健康で文化的な観光、レクリエーション地帯の役割りを果たすものである」としています。

広域市町村圏根幹事業の内容

まず消防救急事業から

根幹事業としては、次のような計画をかかげております。

□交通通信事業

▷**道路整備**…圏内の基幹道路総延長195,058.6m、うち117,771.5mを整備し、計画年次は昭和47年度から56年度までの10か年とします。事業内容は、舗装117,771.5m、改良101,984.4mです。事業費の概算は46億8,923万3千円。

▷**橋梁整備**…橋梁数37、延長754.4mを永久橋に整備改良し、計画年次は昭和47年度から56年度までの10か年です。事業費概算は4億5,107万8千円。

□消防防災救急

▷**消防救急事業**…広域常備消防署を設置する。計画年次は昭和47年度から発足し、計画規模は消防本部1（17人）、消防署2（51人）、消防分署4（38人）分遣所1（6人）とし事業費概算は22億2,152万8千円です。
この結果当町には47年度に消防署の分署（鉄筋コンクリート造2階建延べ265m²）が置かれ、消防車1台、救急車1台、無線機移動局2基が設置され、48年度から2か年計画で人員11人が置かれます。

□生活環境

▷**粗大ごみ処理施設整備**…圏域内の粗大ごみ（不燃物）処理施設を整備する。計画年次は昭和52年度とし、計画規模は破さい機プレス機を設置します。事業費概算は1億9,570万円です。またごみ処理のシステムとしてはことしの4月から当町分のごみは富岡市のごみ焼却場へ事務委託する予定です。

▷**し尿処理施設整備**…圏域を2地域に区分し、施設を設置します。①東部し尿処理場（富岡市、妙義町、甘楽町）は計画年次を昭和47、48年度の2か年とし、毎日100Ktのし尿を処理することができる施設を設置し事業費概算は2億9千万円です。

②西部し尿処理場（下仁田町、南牧村）は計画年次を昭和53年度とし事業費概算は2億1,950万円です。

□社会福祉事業

▷**社会福祉センター設置**…圏域を概ね2地域に区分し、施設を設置します。①東部社会福祉センターは、計画年次を昭和47年度とし、計画規模は、敷地面積7,406m²、建物面積1,086m²、定員300人、事業費概算は8,292万9千円です。②西部社会福祉センターは、計画年次は昭和48年度とし、計画規模は敷地面積1,500m²、建物面積540m²、定員150人、事業費概算4,550万円です。

▷**母子寮**…圏域を対象として設置され、計画年次は昭和50年度です。計画規模は敷地面積1,685m²、建物面積1,026m²、収容世帯数20世帯、事業費概算は5,500万円です。

□教育文化

▷**総合運動場**…スポーツ振興のための総合運動場が建設されます。計画年次は昭和50年度から昭和54年度までの5か年です。
計画規模は、敷地総面積25,500m²、陸上競技場兼野球場、排球場、庭球場、駐車場をそなえ、事業費概算は1億7,287万9千円です。

▷**文化会館**…圏域を対象として富岡市が建設します。計画年次は昭和47年度から昭和49年度までの3か年です。計画規模は、敷地面積12,773m²建物面積3,306m²、定員1,200人です。事業費概算は3億1,139万円。

□観光

▷**遊歩道**…圏域をとりまく遊歩道を建設します。計画年次は昭和51年度から昭和53年度までの3か年です。計画規模は延長105.2km、幅員1.5m、事業費概算6,700万円です。

財源の内訳は…

これらの事業に要する諸費用の財源は、国からの地方交付税のうわのせをはじめ、起債、補助金、圏域市町村一市三町一村からの分担金等でまかなうことになっています。